

巳ノ戸谷溯行

2017 年 7 月 23 日(水)前夜発

天気:曇り～小雨

メンバー:CL 上茂、SL 小原、石橋、前田(記)

八丁橋駐車場 6:35～巳ノ戸谷出合 7:00～五平窪 12:10～吊り橋 13:55～八丁橋駐車場 14:30

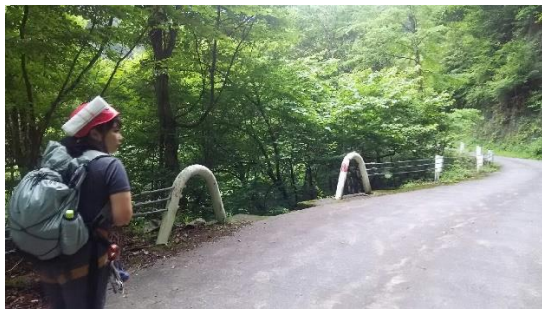
岩壁の影と岩の黒の中に、渋い苔と豊かに葉を蓄えた木々の緑に囲まれ、小滝や滝登りもある美しく下山までドキドキする沢でした。

八丁橋駐車場

舗装路を歩き、策の途切れたところを降りていく。

巳ノ戸谷出合

日原川入渓地点の目の前に巳ノ戸谷出合。もう綺麗です。ゆっくりと歩いていく。



下降点



巳ノ戸谷出合

15m の滝

見学して巻く。

忌山の悪場

漢字も読めないし不吉を予感させるネーミング。

小滝を登り～8m 滝

右岸の上部に残置スリングが縦に 3 本並んでいる。右にあったハーケン 1 ヶ所にもお助け紐。スリングを両手片手、足にかけて登るのも難しかったがその先、上に乗り越す所が悪くて非情に怖かった。



15m 滝・左岸巻き



忌山の悪場 8 m



8 m 上部

6m 滝

右岸を登る。よくみると、残置スリングが2ヶ所見えた。先程の8mの滝よりもマシというだけで、やはり怖い。

忌山の悪場を過ぎると倒木が少し続く。

8m 滝

階段状の滝。滝の降り口を避けて滝の左側を登る。そこで後続パーティーが右側をロープなしで登り、あっという間に私達を追い越していった。



シャワークライム



忌山の悪場最後の6 m



8 m 滝

その後変わった形やいくつかの小滝を登り、一番深く美しい光景が広がる。

孫七窪にはロープがかかっていた。

五平窪手前(孫七窪先)12:10

五平窪を先に見たところで溯行終了。下山も核心の沢なので、不明瞭な踏みあとを見落とさないように登って行くと、滝で私達を追い越していったパーティーが少し上をトラバース

している。彼らは五平窪まで行ったようだ。そこに合流して急斜面を横切る。足場がかなり悪く慎重に歩いていく。後でわかったことだが本来のルートより少し下を行っていたようだ。一升瓶と廃材置き場？の辺りで踏みあとが明瞭になる。ガレ場も更に慎重に通過し、分岐を曲がるとあとはひたすらくの字逆くの字と落ち葉の上を下っていく。川の音がなかなか近づかず結構長い。

吊り橋

赴きのある橋。その先で少し上りがあり、登りきったところでひと休み。

その後すぐに車道に出て八丁橋駐車場へ。

もえぎの湯(整理券、おろしそば)～帰葉。



登れる滝が多い



2条の滝・左岸巻き



下山路・ガレ場トラバース



吊り橋



林道に到着！



記録よりも滝登りが悪く、下山も斜め続きで緊張し左足が疲れました。

雨も心配でしたがリビングに飾りたいくらいの美しい景色を見て、貴重な体験もさせてもらい思い出深い溯行になりました。